



事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
会 長：中川博夫 副会長：唐澤千明 幹事：池上幸平



2015-2016 国際ロータリーのテーマ
世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

2015-2016 RI会長
K.R.“ラビ”ラビンドラン
スリランカ



第1334回 例会 平成27年12月1日(火)

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 君が代・奉仕の理想・四つのテスト 池田幸平ソングリーダー

■ 会長談話 中川博夫会長



昨日、飯田で「三遊亭円楽、林家たい平、母心」が出演する寄席を主催したところ、700人余に来ていただき大盛況でした。

噺家って扇子と手拭だけで一人で監督から出演者、大道具、音響まで一人でこなし、言葉だけでお客に落語の舞台を作らせる。聞く方という、今まで自分が見聞きしたのから推測して勝手に情景を作り上げる。語りで相手をだます詐欺師みたいなものですが、そこには計算された語り口と、身振り手振り、顔の表情があるから聞いた人は納得する。あとはユーモアのセンスでしょうか。

言葉のセンスといえば、江戸時代にはやった都々逸があります。七・七・七・五形式で色恋沙汰を謡ったものですが、粋を感じます。

今の世の中あまりに直情的で、簡単に好きだの愛していると、男と女の駆け引きの妙がないように思えてなりません。アメリカンナイズされ、自分の感情をストレートに言わなければとでも思っているのでしょうか？ 奥ゆかしさは死後になりつつあります。

- ・うつ亭主と こたつ柱 なくてならぬが あって邪魔
- ・あの人の どこがいいかと 尋ねる人に どこが悪いと 問い返す
- ・けんかしたとき この子をごらん 仲のよいとき 出来た子だ
- ・惚れた数から 振られた数を 引けば女房が 残るだけ
- ・いやなお方の親切よりも 好いたお方の無理がよい

『今どきの人は、「愛している」と言えばいいのに「愛されて欲しい」と言う。「信じる」と言えばいいのに「信じさせて欲しい」という。恋とは人に焦がれること。自分のことより相手のことを先に思いやること。そして、自分はいたい思いをしてもなお、その人の思いを支えたいと願うこと。愛されたいと思うよりそれが先なのでは？ 愛とは、もらうものではなく贈るもの。』と、哲学者の鷲田清一さんが「折々のことば」で書いていました。

誰かに読んで欲しい一文です。

■ 慶 祝 12月誕生日祝い ・松田靖宏会員

■ ニコニコボックス

- ◆中川博夫 寒かったり、暖かったり…。体調には気を付けましょう。
- ◆池上幸平 今日から師走となりました。27年も1ヶ月しかありません。皆さんは急いで走って転ばないように気を付けて下さい。
- ◆熊谷健 12月になりました。皆さんお元気でしょうか？ 今、少しずつ禁煙に取り組んでいて、もらいタバコ以外タバコを慎んでいます。浮いたタバコ代を寄付させていただきます。また田中さん、時々タバコをめぐんで下さい。
- ◆伊澤和男 来年度は大変お世話になります。皆で協力し良い年にしたいと思います。皆様のご協力をお願い申し上げます。
- ◆橋場正尚 先日NHKが「イブニング信州」の取材に来ました。何でも、信州（伊那）の風景などを撮ってネットで流している変な老人という事です。今日の6時10分と4日の7時半から放映されるとかです。ちらっと顔が！
- ◆飯田RC様からいただいた交通費をニコニコBOXへ。

■ 幹事報告

池上幸平幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・「ロータリーの友」12月号紹介 清水吉治会員



「友」編集長の（新しい発想でロータリーを）読ませて戴き、ロータリーEクラブと衛星クラブの存在を知り早速新しい定款を調べてみました。

第1条には衛星クラブが取り上げられ、第6条にはEクラブについて書かれていることが確認出来た。

ロータリーEクラブは、通常のクラブが有する全ての権利と要件を有し、活動を阻害するものは何もないことが解った。大きく違うことは、インターネット上で例会を開くことが出来ること、クラブのウェブサイトにて定期的に活動報告や理事会報告

を行うことであり、当然、全会員の参加が必要となる。

必要に応じてアイコンタクトを行い対面しての話し合いをすればよい訳である。

メリットとして、例会に出席する時間が取れない会員、年齢や体調の問題で例会場へ行くことが困難な会員にとっては大変有益である。例会場や伴う経費に於いてもメリットは大きいと思われる。ウェブ上でのメイクアップも実際に行われているようである。

デメリットとしては、会員同志顔が見える状況の中でのやり取りは希薄になるのは避けがたく、文章での意思疎通がどこまで出来得るのか心配は拭えないものを感じる。

ロータリー衛星クラブについては、あくまでも親クラブの下部組織としての体裁は拭えず、独立するまでの仮クラブ的な立ち位置で活動することになる。

しかし、クラブ運営は独自のプログラムを持ち活動出来るが、その殆どが親クラブの管理下に置かれることになる。また、衛星クラブには会長は置かれず最高役員は議長であり、その下に幹事、会計が置かれる。衛星クラブ会員は親クラブの会員として認められる。この組織は会員増強の試験的なプログラムとして認められたものである。

我々伊那中央RCも延々と続いた景気低迷期に追い打ちをかけられ、否応なく続いた会員の退会と、難しい加入促進の狭間の中で何とか体裁を保ってきた10数年であったと思います。会員の高齢化が目に見えて進み、平均年齢も70才近くになってきた現状を打破するには、入会しやすいそして退会しづらい環境を、作り出すことが一番大事な要件であると考えます。最近若手の会員が数名も入会という喜ばしい例会があったばかりです。今の内に先を見越した組織はどうあれば良いかを、会員全体で取り組む必要に迫られているように思います。

■ 出席報告

会員数37名 出席免除会員7名 長欠会員2名 本日出席者24名 事前メイク2名
出席率76.47% 前回出席率 修正なし

■ 理事会報告 池上幸平幹事

1. 年末家族会プログラム・年末負担金について
2. 次期役員・理事の構成について
3. 創立30周年記念事業実行委員長の委嘱について
4. 12月の行事予定とメイクアップ扱いについて
5. その他

■ 年次総会 次期役員・理事の発表

第30年度（平成28年7月～29年6月）

*役員 ◎理事

会 長	エ	レ	ク	ト	長	*◎伊澤和男
副会長(クラブ奉仕委員長)						*◎唐澤敏治
幹 事						*◎小川秋實
副 幹 事						*◎宮澤友浩
計 画						◎唐澤 稔
S A						*◎池上幸平
ロータリー情報委員長						*◎三澤耕太
出 席 委 員 長						◎田中 洋
会員増強・プログラム委員長						◎市川修次
親睦活動・友好委員長						◎熊谷 健
広 報 委 員 長						◎伊藤幸明
職業・社会奉仕委員長						◎松田靖宏
国際奉仕委員長						◎井上 修
ロータリー財団委員長						◎小向誠一
米山記念奨学会委員長						◎池田幸平
青少年奉仕委員長						◎矢島 宏
直 前 会 長						◎下井達典
						*◎中川博夫



伊澤和男会長エレクト挨拶

次年度は30周年の年度となり、役員の皆様始め全員の協力なくしてはならない一年になります。普段にも増して尚一層の御支援をお願い申し上げます。

役員構成は新入会員も増えたこともあり、経験豊富な先輩方と新入の半々を基本に考えました。全会員の暖かい御意見を頂きながら『新しい発想でロータリーを』をスローガンとし、今日まで積み重ねた諸先輩の功績を噛み締めながら一步一步次なる新しい周年に向け、より楽しい一年にしたいと思っております。

どうか、未経験な私でございますので失敗も沢山あると思います。これも成長の礎と思い大きな心で力強く支えて頂くことを心よりお願い申し上げます。



伊那中央ロータリークラブ創立30周年記念事業実行委員長の委嘱

矢島宏実行委員長挨拶



私が会長をした年が20周年式典を行った時であり、それから早くも10年が経ちました。設立時より20周年までは5年ごとに周年事業をしておりましたが、その間に諸事情の大きな変化もあり、10年ごとの周年記念式典を行うこととなりました。奇しきもその30周年記念式典で実行委員長を依頼されてしまいました。会長時に助けて戴いた経緯もありますので、今日までの10年を振り返る中で精一杯取り組みたいと思いますので、全会員の積極的な協力を宜しくお願いいたします。

■ 点 鐘

13:30

次回例会

12月8日(火) 点鐘 12:30 場所 海老屋料理店
クラブフォーラム(ロータリー財団・米山記念奨学会)